

インフォシス、SAP S/4HANA アプリケーション・サービスで世界のリーダーに —2022 年 ガートナー・マジック・クアドラント® リポート

ベンガルール（インド）2022 年 8 月 22 日：次世代デジタルサービス・コンサルティング世界大手の[インフォシス](#)（NSE, BSE, NYSE: INFY）はこの日、SAP S/4HANA アプリケーション・サービスの功績により、2022 年ガートナー・マジック・クアドラント®リポートで全世界のリーダーに位置付けられました。ガートナーは、1,000 以上のデータポイントを評価し、世界規模で SAP S/4HANA アプリケーション・サービスを送達できる能力を持つサービスプロバイダー 20 社を評価しました。

ガートナーによると、今日の（この分野での）指導者たちの活躍には目を見張るものがあり、市場で注目やマインド・シェアを得ています。彼らは市場の方向性に明確なビジョンを持っているだけでなく、市場で主導的な位置を持続させる適性能力を積極的に醸成しています。指導者たちは複数の業界、地域、導入アプローチあるいはモジュール全体で、S/4 HANA について、かなりの実績や能力を積み上げてきました。

インフォシスは SAP のグローバル戦略的サービスパートナーであり、[インフォシス・コバルトクラウド](#)製品群の一つ「Live Enterprise for RISE with SAP」製品のもとで、サービスとしての変革を世界の大企業に提供しています。サービス製品群は特有のツールやアクセレレーター式、定量化できる価値の発見や SAP S/4 HANA の迅速な導入のための強固な手法を結集したものです。インフォシスの「Live Enterprise for RISE with SAP」業界テンプレートに含まれる[インフォシス・カタリスト](#)は、事前に構成された業界特有の専門性を、大企業向けの S/4 HANA が主導する変革の加速・コンテキスト化に応用しています。

インフォシスのデリバリ共同責任者で執行副社長の Dinesh Rao 氏は、「SAP S/4 HANA 業界テンプレート上に構築されるイノベティブなソリューションは、強固な手法、SAP 認定ツール、アクセレレーター式を活用しています。これらと包括的な業界クラウドソリューションのポートフォリオを併用することにより、お客様のデジタル変革への道のりをうまく誘導できます。今回の 2022 年ガートナー・マジック・クアドラント®リポートで SAP S/4HANA アプリケーション・サービス部門でリーダーに選定されたことは、弊社と SAP との強力な協業だけでなく、業界を選ばず顧客にとってイノベティブで成長を可能にするソリューションを提供する弊社の専門性を下支えるものです。」と語りました。

本選出についての詳細はこちらをご覧ください。 <https://www.infosys.com/services/sap/analyst-reports/sap-s4-hana-application-services-worldwide.html>

ガートナー免責条項

ガートナーは、その調査出版物に記載されたいかなるベンダー、製品、サービスを支持したり、最高格付け、又はその他の指定を受けたベンダーのみを選出するようテクノロジー・ユーザーに助言したりすることはありません。ガートナー調査出版物は、ガートナーの調査・諮問機関の意見から成り、事実の声明として解釈されるべきではありません。ガートナーは、商品性の保証あるいは特定の目的への適合性を含み、本調査に関連して明示・黙示されるすべての保証を排除します。ガートナー・マジック・クアドラントは登録商標で、ガートナーとその米国と世界の関連会社の役務商標であり、本書内で許可を得て使用されています。無断複写・転載を禁じます。

インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーで、社員 30 万人強が人間の潜在性を拡大し、人、企業、地域社会のための次の事業機会を構築するべく日夜取り組んでいます。グローバル企業のシステム・業務管理における 40 年以上の実績に基づき、インフォシスは専門家として世界 50 以上で顧客をクラウドによるデジタル変革へと導いています。企業に対して AI によるコアを付与し、大規模なアジャイルデジタルで事業を強化するとともに、デジタル・スキル、専門知識、及びインフォシスのイノベーション・エコシステムから生まれるアイデアを通して常に自ら学習することで、継続的な改善を進めています。当社は、包括的な職場で多様な人材が輝く、健全に統治され環境的に持続可能な組織であることに全力を注いでいます。

インフォシス (NSE, BSE, NYSE: INFY) が御社の次の未来への歩みにどのように貢献できるか、詳細は www.infosys.com をご覧ください。

免責条項

本リリースの記述は、当社の将来的な成長や財務予測、COVID-19 による従業員や顧客、利害関係者への影響の管理計画など、1995 年私募証券訴訟改革法の「免責」条項に規定される「将来予想に関する記述」が含まれていま

す。これらの記述は、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、COVID-19 に関連するリスクと不安定要素およびその拡散を抑制するための政府やその他の対策の効果、インドや米国その他諸国における経済の悪化や景気後退に関するリスク、政情や業況、経済情勢の変化、利益の変動、外国為替レートの変動、当社の成長管理能力、当社のコスト優位性に影響を与え得る要因を含む IT サービス分野における競争の激化、インドでの人件費高騰、高い技能を持つ専門的な人材を採用し維持する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野のテクノロジーに対する需要の低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、当社が戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切りまたは終了、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢、訴訟や政府による調査の結果などがありますが、これらに限定されません。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクの詳細については、2020 年会計年度（2021 年 3 月 31 日付）年次報告書（Form 20-F）を含め、米国証券取引委員会に提出された当社報告書に記載されています。これらの報告書は www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、当社が随時発表する将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

連絡先

マーケティング本部長 安藤 Jo_ando@infosys.com / 09010450448